

組織委員会の役割

ア. 通信サービス

発注者は、各競技会場からIBCに国際映像を伝送するための通信サービスを受注者に提供する。RHBが通信サービスの利用を希望する場合、発注者は、利用する内容の詳細を確認して調整を行う。

イ. 会場計画のサポート

発注者は、運営担当者などと連携を図りながら作成した各競技会場およびIBCの図面を受注者に提供し、受注者が計画したリソースを可能な限り適切に配置できるようにサポートする。

ウ. 仮設インフラの整備・運営

発注者は、IBCおよび各競技会場において基本的な仮設物、電源（放送に必要なバックアップ含む）、FOP照明（1, 5001x）などのOCA承認を受けたインフラを整備し、安定した電源を供給する。（別紙1-8参照）

基本的な仮設物は、キャビン、パーテーション、カメラプラットフォーム、コメンタリーポジション、アナウンスプラットフォーム、ケーブルブリッジ、ケーブルタワー、イエロージャケット（ケーブルブリッジ、ケーブルタワー、イエロージャケットについては、車両動線など発注者が必要と判断した場所に限る）などである。（別紙1-9参照（コンテインメントを除く））

発注者が整備する範囲については、発注者が管理し、それ以外の範囲については、受注者が整備・管理する。なお、受注者が整備・管理する範囲については、発注者と協議・合意を行うこと。

オフィスに必要な机、椅子などの什器については発注者が提供する。

電源の仕様については、日本標準方式とし、以下とする。

- ・周波数：60Hz（JRA馬事公苑/伊豆ベロドロームについては50Hz）
- ・電圧：単相100V/単相200V
- ・接地：100Ω以下
- ・コンセント形状：
 - 【単相100V】NEMA 5-15R、NEMA 5-20R
 - 【単相200V】NEMA 6-15R、NEMA 6-20R

・コネクタ形状：

【単相100V】E-Z1016-83XX、E1016-163X

【単相200V】E-Z1016-83XX、E1016-163X

電源（バックアップ電源含む）の運営要件に関しては、発注者と協議し決定する。

開会式や閉会式などで、演出用の特殊照明を追加する場合は受注者と協議する。

会場内の既存のトイレに容易にアクセスできず仮設トイレの設置が必要な場合は、発注者が提供する。

エ. テレビグラフィックス（TVG）とアニメーション

ライブ中継する競技のTVG（オペレーションスタッフ含む）およびプレイ用のトランジションアニメーションは発注者が指定する大会パートナーが提供する。TVGは大会パートナーが設計・作成する。

ライブフィードの開始・終了時に再生されるオープニング・クロージングシーケンス（各15秒程度）、バンパー（5秒2タイプ）は受注者と協議のもと大会パートナーが制作する。

オ. コメンテーター情報システム（CIS）

発注者は、IBCおよび、一部の競技会場でCISを管理し提供する。

CISは、受注者に対してはLIVE会場ではプロダクションルームやコメンタリーポジションなどにおいて、IBCでは映像受信する場所において、提供される。RHBに対しては、コメンタリーポジションにおいて、提供される。

このサービスの配信は発注者が行う。閲覧に適したモニターは発注者が提供する。

カ. 医療および応急処置

発注者は、大会期間中、適切な医療施設への受診をサポートし、各競技会場に応急手当できる有資格者を配置する。

キ. 清掃

各競技会場・IBC内の清掃・廃棄物の処理などが必要な場合は、発注者が提供する。ただし、サーバー室など一部対象外の部屋について発注者は清掃の義務を負わない。

ク. 輸送

受注者は、発注者が定めるMMC・競技会場間の輸送サービス（TMサービスの範囲内のシャトルバス）および名古屋駅・MMC間の輸送サービス（TMサービスの範囲内とし、この場合公共交通機関を含む）を利用することができることとする。なお、受注者がその他の輸送サービスを利用する場合には、受注者がそのサービスの費用を負担することとする。

ケ. アクレディテーションカード

発注者は個人データに支障がないと判断された場合は、受注者に対して有効化前カード（PVC）を発行する。

コ. 宿泊

発注者は、受注者およびRHBが円滑に業務を遂行できるように、IBCや各競技会場にアクセスしやすい場所の宿泊施設を確保する。受注者の宿泊費用は発注者が負担する。

サ. セキュリティ

発注者は、MMCや各競技会場で、警備を実施する。

シ. 食事

発注者は受注者に対して、競技期間中の食事をIBC・競技会場ともに1人1日あたり1食提供する。食事は受注者の好きなタイミングでチケットと引き換えることができる。

ス. ボランティアスタッフ

発注者はボランティアスタッフを手配し、IBCおよび各競技会場に配置する。ボランティアスタッフの人数について、LIVE競技は3ポスト、ENG競技は1ポスト、IBCは職員のサポート要員として3ポスト、クリッピングやダイジェスト作成要員として40ポストを想定。活動時間について、競技会場は競技開始3時間前から競技終了3時間後、IBCの職員サポートは24時間、クリッピングやダイジェスト作成は16時間を想定。

セ. WBMの運営

発注者はWBM開催にあたって、会場の予約、機材の確保、ベニユーツアー先との調整、バスの手配、通訳、ケータリング、出入国の管理、宿泊先の手配、ロジ周りの管理、各部署によるプレゼンテーションを行う。